

おうちでもっと上手に紙平版画！

おうちで紙平版画に挑戦するときに、上手にできるコツをまとめてみました。
みなさんも、どうやったらうまくできるかいろいろと試してみてくださいね！
(※ は『色刷り石版画に触れよう！』の中で同じ手順を説明している場所です。)

こんなことはありませんか？

「クレパスのつぶつぶが溶けにくいな…」「印刷の時にキレイにつかないよ…」

ポイント1. インクをもっとなめらかにしよう！ p5「油性インクの作り方」

クレパスを耐熱容器に入れてレンジで溶かそう。(ヤケドに注意！)

溶けたら温かいうちにベビーオイルを加えてなめらかになるまで混ぜてみよう。

冷めると固くなるので湯せん(一回り大きい容器にお湯を入れてその中にクレパスの入った容器を入れること)しながら混ぜると混ぜやすいよ。



1. クレパスを耐熱容器に入れる。小さくした方が早く溶けるよ。

2. やわらかくなるまで様子を見ながらレンジで温めよう。



3. ベビーオイルを加えてよく混ぜる。
なるべくかたまりが残らないようにしよう。

こんなことはありませんか？

「刷^{はん}っていたら版^えの絵がはがれてきちゃう…」

ポイント2. 版の絵をしっかりとくっつけよう！  p6「描画」の3.

版の絵を描いたらベビーパウダーを描いた部分に薄くつけて指でなじませよう。(強くこすらないように注意！せっかく描いた線が消えてしまうよ)
ドライヤーでインクの部分を温めるとさらにしっかりとくよ。



こんなことはありませんか？

「刷^{はん}る時にインクが何もないところについちゃうよ…」

ポイント3. でんぷんのりはすみずみまで！  p7「製版」の4.

描いていない部分に印刷のインクがつかないように紙のすみやはしまで、まんべんなくのりをのばしましょう。その後しっかりと乾かすことも大切です。
(のりをたっぷりつけすぎると乾かすのが大変なので、まんべんなくのばしたら余分なのをキッチンペーパーなどでふきとろう！)

<道具・画材アレコレ>

- ・ 筆とインクで描くかわりにクーピー色えんぴつも使えるよ！(クーピー色えんぴつを使う時はしっかりした線で描こう)
- ・ 水も油もしみこまない牛乳パックがパレットや絵皿のかわりに使えるよ！
- ・ スポンジと持ち手の部分がとれてしまう場合は、両面テープのかわりに工作用ボンドでくっつけよう！



クーピー色えんぴつ